

# ◎ 地震による電気火災をなくそう！

★ 地震による火災の約6割が電氣的火災によるものです。

## ○ 電気に起因する火災



漏電ブレーカー

・電気の供給を建築物内に入るところで遮断

一般家庭では、過大な電流が流れると、安全ブレーカーによって電気が遮断されます。

この他に、漏電ブレーカー、感震ブレーカー、感震コンセント等の採用が地震時の出火防止に有効です。

気をつける機器等は、電気ストーブ、観賞魚用ヒータ、オープン及びトースター、白熱電球型電気スタンド、電気コンロ、屋内配線、電気コード類です。

★ 感震ブレーカー等は次のように分類されています。

### 1 分電盤タイプ

● 分電盤に内蔵されたセンサーによって揺れを感知し、ブレーカーを落として電力供給を遮断するタイプの機器



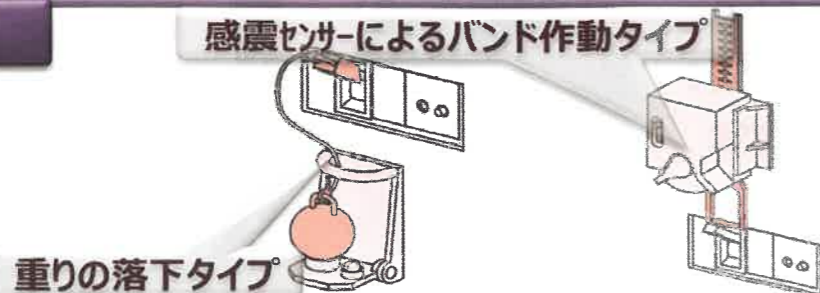
### 2 コンセントタイプ

● コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、当該コンセントからの電力供給のみを遮断するタイプの機器及び器具



### 3 簡易タイプ

● 地震の揺れによる重りの落下や、感震センサーによるバンドの作動によりブレーカーのノブを操作し、電力供給の遮断を補助する器具



# 地震による 出火防止対策

● 地震により、様々なケースから火災が発生します。

- ① ストーブから出火
- ② ガス漏れから出火
- ③ 電気器具から出火
- ④ 灰皿から出火
- ⑤ 水が掛かり出火
- ⑥ 調理中から出火
- ⑦ 自動車から出火
- ⑧ ローソク等から出火

● これらの出火を防止するには、次のページで確認しましょう。!

高知市消防局



# 地震による出火防止対策



## ① ストープから出火

耐震自動消火装置が付いていても正常に作動しない場合もあります。小さい火のうちに消火しましょう。



### ● 防火のワンポイント

電気の供給を建物内に入るところで断つシステムが出火防止上有効です。

- 漏電ブレーカー
- 感震ブレーカー
- 感震コンセント



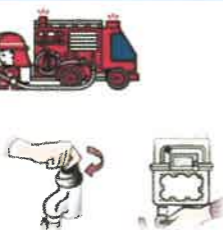
## ⑥ 調理中から出火

直ちに消火することが重要ですが、慌てて火傷を負ったり、油をこぼして火勢を拡大させる危険もあります。状況によっては、揺れがおさまってから火の始末をしましょう。



## ② ガス漏れから出火

マイコンメーターの設置が進んでいます。念のため元栓を締めましょう。



## ③ 電気器具から出火

倒れたままの電気器具が通電し火災が発生する場合があります。コンセントを抜いたり、ブレーカーを切るように心がけましょう。



## ⑦ 自動車から出火

東日本大震災時、冠水した車両から出火した例が数多く報告されています。一旦冠水した車両は漏電等で出火の危険性が高くなっています。不用意にエンジンをかけないようにしましょう。



## ④ 灰皿から出火

振動により灰皿がひっくり返った場合、残り火により出火する可能性があります。吸殻を安全な場所に移したり、水を掛けたりして完全に消火するようにしましょう。



### ◎ 感震コンセント

震度5以上の地震を感知し、電源を即座に遮断。転倒、落下による火災を防止。



## ⑧ ローソク等から出火

落下物が火源に触れ出火する場合があります。出火した場合慌てず消火すると共に火源の点検も行いましょう。



## ⑤ 水が掛かり出火

観賞用水槽からまけた水が電気器具に掛かり漏電等により出火する場合があります。また、水の掛かった電気器具は不用意にスイッチを入れないようにしましょう。



### ◎ 感震ブレーカー

地震を感知し(感震)、家庭内の電気を主幹ブレーカで自動遮断！地震による電気火災を未然に防ぎます。



### ◎ 問い合わせ先

高知市丸ノ内1丁目7番45号  
総合あんしんセンター内  
高知市消防局予防課  
(電話) 088-871-7504  
(FAX) 088-824-5082